

吉田  
みのるの

# MY 通信

Minoru Yoshida



市議会議員1期目の4年目となりました。昨年から引き続き、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、皆さんから様々なお話をお伺いする機会を設けることが出来ずに申し訳ありません。今は、正しく恐れて適切な行動をし「うつらない・うつさない」予防対策をお願い致します。

「子どもたちが誇れる春日部に」を実現するために、  
全力で挑戦していきます!!  
(R2.9月議会から R3.6月議会までを一部抜粋し掲載しています)

- ◇総務委委員会 副委員長
- ◆議会改革検討特別委員会 委員
- ◇江戸川水防事務組合議会 議員
- ◆前進かすかべ。未来の会 事務局長
- ◇春日部市「庄和大風文化保存会」 顧問
- ◆西宝珠花区 理事
- ◇防災士

## R2年9月議会「農業の風水害被害について」

○令和元年度の台風19号の大雨により、稲わらが大量に田畑に堆積する被害が発生。その後の市の対応は。

→職員による被害状況の確認を行う。

庄和北部地域において、稲わら被害が発生し、大量の稲わらを処分しなければならないため、地元区長、リサイクル推進課、春日部環境衛生事業協働組合と協議を重ね、春日部環境衛生事業協働組合の協力により、集積場所、集積日等の調整を行った。

○今まで対応のなかった春日部市独自の支援策として、今後も万が一の時には対応してくれるのか

→支援制度などの情報の収集を行い、関係機関と連携を図っていく。

被害の状況を把握し、処分が困難な場合は、関係機関と協議し、地元地区長、農家組合等と調整を図り、関係機関と協議し、被災者に寄り添いながら早期営農再開が図れるように対応していく。



## 12月議会「蛍光灯照明の2020年問題(LED照明化)について」

○「照明の2020年問題」についての対応は。

→国の計画にて2020年までにLED照明へ出荷を切り替えるため、

大手メーカーは蛍光灯や水銀ランプ生産終了の発表している。

新庁舎はLED照明を採用し設計しているが、現庁舎は費用対効果を考え効率的な維持管理。その他の公共施設については、一部LED照明へ交換・対応済み。

○LED照明化が済んでいる市内の街路灯(1万3,387本)の削減額は。

→交換前は電気料・施設修繕料・賃借料合計で年間約9,000万円でしたが、

LEDへ交換後は約7,500万円となり、約1,500万円削減効果があった。

○市内の全小中学校の蛍光灯は、少なく見積もっても約1.8万本あります。試算を行いLED化を考えているのか。

→電気使用量の比較は、照明設備のみの消費電力量を算出できないため、試算を行っていない。

市としてもコスト縮減に期待できると考えている。



## R3年3月議会「江戸川小中学校について」

○開校2年経過した江戸川小中学校の特色の検証を伺う。

→「ジュニア・ミドル・ハイ」3つのクラス設定

→ 段階に応じたきめ細やかな指導

5・6年生からの教科担任制と50分授業

→ 個の実態に応じた指導、心身ともに大きく成長する  
時期の効果的な指導

ジュニアからの外国語活動

→ 後期課程（高学年・中学校）の外国語へのスムーズな接続

スイミングスクールと連携 → 専門的な指導により、確かな力へ

○日本全国からも注目度がアップ。江戸川小中学校へどれだけの団体の方々が視察・取材に訪れたのか

→ 1年目：視察→20団体139人、取材：12団体19人来校。

2年目：視察→6団体22人、取材：6団体11人来校。（新型コロナウイルス感染症の影響で一時中止あり）

視察については、近隣の市町が中心だが、遠くは北海道からの視察もあった。

○江戸川小中学校区外からどれくらいの児童・生徒が入学・転入しているのか



## R3年6月議会「式典のあり方について」

○春日部駅の高架事業は県主体の事業だが、なぜ県ではなく市と期成同盟会が主催して式典を開催したのか

→事業化に向け同盟会と国への要望活動など行ってきた。

式典の中で事業のPRに加え、中心市街地街づくり計画の説明と審議委員会会長に基調講演を依頼することを予定していた。

こうしたことから市と同盟会との共催により式典を挙行了た。

○式典当日の大野知事の挨拶の順番が、県主体の事業なのに地元代議士の後だったのはなぜか。

→多くの関係者の尽力により事業化へ向けた準備が進められ、国の事業認可を得て、事業化に至った。今後も早期の完成に向け、事業費の確保等、国・県に対し、同盟会を通じ、国・県に一層の支援を求めていく必要があり、これらを勧告し市と同盟会で来賓挨拶の順番を決定した。



## 議員定数を「32→30」(2減)へ削減

令和4年の市議会議員選挙から議員定数が30議席となります。

私たち（前進かすかべ。未来の会）は、6月議会にて市民の皆さんからの請願書「春日部市議会議員定数削減を求める請願」の紹介議員として議員定数の削減の提案に取り組みましたが、議会において反対多数で否決となりました。しかしその後、改めて検討した結果、2議席減と決まりました。

## 今後の活動について

地域でのお困りの事や、誰に相談したらいいかわからない事など・・・、なんでもご連絡ください。

皆さんが困っている事ですが、実は市に相談すれば解決できる内容もあるかもしれません。

「子どもたちが誇れる春日部に」を実現するために、全力で挑戦していきます！！